

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

存在意義

東テクグループはこころ豊かな快適環境を創造する。2030年ビジョン「こちよいを、その先へ。」

売上高
1,600億円

経常利益
158億円

ROE
12%以上

自己資本比率
50%前後

② 中長期の経営戦略

1. 人財への投資

教育・研修制度の充実、働ける環境づくり、エンゲージメント改善で自ら考え新しい価値を生み出せる人財を強化

3. コア事業の強化

空調機器販売・工事から保守・リニューアルまで、ライフサイクル対応。大型案件注力と総合力活用

2. ESG経営の推進

GHG削減、再生冷媒・省工事推進、男性育休率・障害者雇用率向上、ガバナンス体制強化

4. 海外事業の拡大

東南アジア地域を中心に現地拠点拡大。M&A活用で業容拡大。トータルソリューション力を海外展開

③ 対処すべき課題

① 経営環境の不透明性

- ・資源高・人材不足による供給制約が強まっている
- ・当面の間、不透明な経営環境が続く見込み

② 規模拡大と利益確保

- ・売上高・経常利益の絶対額確保と経常利益率向上
- ・経営効率・生産性向上による収益体質強化

③ カーボンニュートラル対応

- ・グループ全体のGHG排出量削減
- ・既存事業強化を通じた環境への貢献

面接で使えるポイント

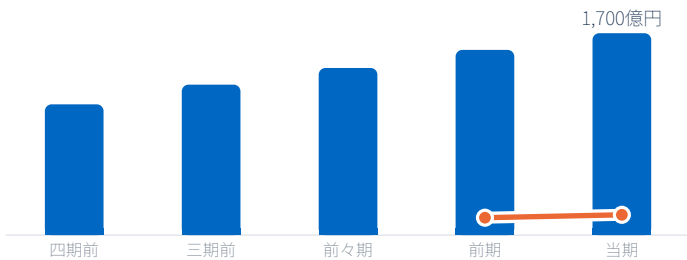
- ・2030年ビジョン「こちよいを、その先へ。」で人・社会・地球へのこちよさ追求を実現する企業を目指す
- ・空調機器販売から保守・リニューアルまでライフサイクル対応で、トータルソリューション力を強みに成長
- ・東南アジア地域でM&Aを活用した海外事業拡大と、人財投資・ESG経営で持続的成長を実現

東テク株式会社

卸売業 | プライム（内国株式） | 決算期 3月31日 | 連結…

証券コード 9960

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
1,700億円

営業利益率
10.1%

財務健康度
63点 / 100点

将来性 晴れ / 就活偏差値 64.1（当サイト算出の参考指標）

平均年収
918万円

卸売業内 38位/282社

平均年齢
41.0歳

卸売業内 196位/283社

平均勤続
11.0年

卸売業内 211位/282社

女性管理職
7.5%

卸売業内 106位/209社

男性育休
41.4%

卸売業内 150位/180社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 東テク[9960]：譲渡制限付株式報酬としての自己株式の処分

東テク株式会社 企業研究シート

出典: 企業スコープ (kigyو-scope.jp) / 金融庁EDINET 有価証券報告書

将来性・就活偏差値・財務健康度は当サイト算出の参考指標です。

投資・就職の判断は必ず一次情報をご確認ください。 作成日 2026-08-05

